

大賞

無効かな 涙で滲む 遺言書

ドロシー/48歳/東京都

講評 心に響く感動の川柳ですね。この遺言書ならたとえ判読できなかつたとしても有効にしたいぐらいです。きっとドロシーさんは息子さんとの思い出や現在、そして未来のことにも想いを馳せながら書かれたことと思います。(佐山和弘さん)

入選

遺言書 借金貯金 二刀流

カワサン/71歳/大阪府

講評 暗い話題の多い中、大谷さんの活躍で救われる気持ちでしたから誰か二刀流を使って欲しかった。お見事です！(桂ひな太郎さん)

ダメもとで 仲良くしろと 書いておく

千呂太/55歳/北海道

講評 生前に面と向かって言われるよりも遺言書を通じて言われた方が心に刺さる場合もあります。遺言書には財産の配分だけでなく、家族へのメッセージ等も書けることをこの川柳が教えてくれたのではないのでしょうか。(佐山和弘さん)

遺言書 書いたら見えた したい事

△二モ/34歳/北海道

講評 言われてみれば行動しないと気付かないことって有りますよね。この作品で自分に足りないものが見えてきました。何を書くのが一番良いかアレコレ考えて結局は何も出来ていない日常を改めます。ブラボー！(桂ひな太郎さん)

佳作

遺言書 あって家族の 福反応

島根のぼん太/54歳/島根県

遺言を 書いて終活 一区切り

黄昏月/81歳/神奈川県

人生に 余韻を残す 遺言書

きいこ/26歳/神奈川県

遺言書 そのうちよりも 今のうち

蒼介/46歳/愛知県

引き際の 社会貢献 遺贈寄付

すこぴお/70歳/新潟県

長々と 書いたらまるで 懺悔録

天和/65歳/群馬県

三井住友信託銀行賞

金はナシ お前だけが 遺産だよ

オカンノ/44歳/大分県

講評 早く亡くなったお父様が遺されたお言葉。遺言書というと財産がクローズアップされがちですが、本当は「思いを託す」、それこそが生きた証なのですね。深く考えさせられた作品として推薦します。(理事 本店法人業務第一部長 篠永 正徳 様)

三菱UFJ信託銀行賞

遺贈寄付 新たな夢の はじまりに

ヨシネコ/44歳/千葉県

講評 公益事業等に対する寄付を遺言に定めることができる点も、遺言が持つ機能として社会的意義が高いものです。未来に託す想いが作品の中で表現されており、終活としてのイメージが強くなりがちな遺言に、新風を吹き込んでくれています。(本店法人営業部長 齊藤 允 様)

田村淳(itakoto)賞

子を思う母のメモあり小引き出し

すみれ/70歳/愛知県

講評 遺言書という形式にとらわれず、メモで思いを遺すというのも愛が感じられていいなと思いました。小引き出しが詠んだ際に語呂が良く、選ばせていただきました。(田村 淳 様)